

対数がおもしろぞ！！

（ ）組（ ）番 氏名

<対数はすごい> 指数を使えば簡単な計算に！！

(1) 計算を簡単にした。
 $1000000 \times 10000 = 10^5 \times 10^4 = 10^{(5+4)} = 10^9$
 10の指数部 5 + 4 = 9
 そこで「(1)」だよ。」という記号を使用すれば簡単に計算ができる。

この記号は指数を比べることから対数<Logarithm (Log)>という言葉を作語した。
 $\log_{10}(1000000) + \log_{10}(10000) = 9$
 $\log_{10}(1000000) = 5$ + $\log_{10}(10000) = 4$ = 9

これによりどんな(2)も電卓で見つけることができる。
 また電卓の(3)は \log_{10} のことである。下記の指数を見つけてみよう。
 $10^x = 275$ $X = \log_{10} 275 = ()$
 本当に275になるか、10の累乗で計算してみよう。
 答()でも、電卓なので誤差はあります。

(2) もとの式から計算できるように公式を作った。
 $1000000 \times 10000 = 10^{(5+4)}$: かけ算は足し算になる。
 $\log_{10}(\frac{1000000}{5} \times \frac{10000}{4}) = \log_{10}(\frac{1000000}{5}) + \log_{10}(\frac{10000}{4}) = 9$
 $\log_{10}(1000000) = 5$ + $\log_{10}(10000) = 4$ = 9
 (4) = (5)
 ・対数内でのかけ算は指数なので(6)でも計算できる。

(3) 割り算はどうなるの
 $1000000 \div 10000 = 10^{(5-4)}$: 割り算は引き算になる。
 $\log_{10}(1000000 \div 10000) = \log_{10}(100000) - \log_{10}(10000) = 1$
 $\log_{10}(100000) = 5$ - $\log_{10}(10000) = 4$ = 1
 (7) = (8)
 $\log_{10}(10) = 1$
 1 = 5 - 4 = 1
 ・対数内での割り算は(9)でも計算できる。

(4) 累乗はどうなるの。
 $\log_{10} 10^3 = \log_{10}(10 \times 10 \times 10)$
 $= \log_{10} 10 + \log_{10} 10 + \log_{10} 10$
 $= 3 \times \log_{10} 10$: 指数部はかけ算になる。
 ・対数内の指数部は(6)に出て(7)になる。

(5) どうして、電卓には \log_{10} しかないの？
 $\log_2 8 = \frac{3}{1}$ は $2^3 = 8$ で左辺と右辺は同じ数字なので
 $\log_{10}(2^3) = \log_{10}(8)$ ← 10の指数が同じ数字になるので
 $3 \times (\log_{10} 2) = \log_{10} 8$

$$\frac{3}{1} = \frac{\log_{10} 8}{\log_{10} 2} \text{ は } \underline{\log_2 8} \text{ と同じ答の(3)である}$$

・対数の(8)が(9)でなくても(10)を使用して(11)的に表すことができる。

(6) 対数の公式が出来ました。
 ・ $\log_a (X \times Y) = \log_a (X) + \log_a (Y)$: (12) で計算できる。
 ・ $\log_a (X \div Y) = \log_a (X) - \log_a (Y)$: (13) で計算できる。
 ・ $\log_a X^n = n \times \log_a X$: (14) で計算できる。
 ・ $\log_a b = \frac{\log_c b}{\log_c a}$: (15) で計算できる。

・対数は指数部だけで計算するので複雑な計算も(16)な計算で答がだせる。

<ヒント> 足し算 足し算 足し算 引き算 引き算 引き算 かけ算 かけ算 かけ算
 割り算 分数 指数部 前 底 数字 log log₁₀ 簡単 10 電卓

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	
⑨		⑩		⑪		⑫	
⑬		⑭		⑮		⑯	
⑰		⑱		⑲		⑳	

<コラム>

$\log_{10} 2 = 0.3010$ を求める。
 $\log_{10} 2 = (1 \div 2)$ $\log_{10} 2^2 = (1 \div 2)$ $\log_{10} 4 = (1 \div 2^2)$ $\log_{10} 4^2$
 $= (1 \div 2^2)$ $\log_{10} 16 = (1 \div 2^2)$ $\log_{10} (10 \times 1.6)$
 $= (1 \div 2^2) (1 \times \log_{10} 1.6)$
 $= (1 \div 2^2) + (1 \div 2^2) (\log_{10} 1.6)$ ← 後はまた2乗してと続いていく
 $= (1 \div 2^2) + (1 \div 2^5) + (1 \div 2^6) + (1 \div 2^8) + (1 \div 2^{12}) \dots$
 $= 0.25 + 0.03125 + 0.015625 + \dots = 0.3010$

対数がおもしろぞ！！

（ ）組（ ）番 氏名

<対数はすごい> 指数を使えば簡単な計算に！！

(1) 計算を簡単にした。
 $1000000 \times 10000 = 10^5 \times 10^4 = 10^{(5+4)} = 10^9$
 10の指数部 5 + 4 = 9
 そこで「(1)だよ。」という記号を使用すれば簡単に計算ができる。

この記号は指数を比べることから対数<Logarithm (Log)>という言葉を作語した。
 $\log_{10}(1000000) + \log_{10}(10000) = 9$
 $\log_{10}(1000000) = 5$ + $\log_{10}(10000) = 4$ = 9

これによりどんな(2)も電卓で見つけることができる。
 また電卓の(3)は \log_{10} のことである。下記の指数を見つけてみよう。
 $10^x = 275$ X = $\log_{10} 275 =$ ()
 本当に275になるか、10の累乗で計算してみよう。
 答 ()でも、電卓なので誤差はあります。

(2) もとの式から計算できるように公式を作った。
 $1000000 \times 10000 = 10^{(5+4)}$: かけ算は足し算になる。
 $\log_{10}(\frac{1000000}{5} \times \frac{10000}{4}) = \log_{10}(\frac{1000000}{5}) + \log_{10}(\frac{10000}{4}) = 9$
 $\log_{10}(1000000) = 5$ + $\log_{10}(10000) = 4$ = 9
 (4) (5)
 ・対数内でのかけ算は指数なので(6)でも計算できる。

(3) 割り算はどうなるの
 $1000000 \div 10000 = 10^{(5-4)}$: 割り算は引き算になる。
 $\log_{10}(1000000 \div 10000) = \log_{10}(100000) - \log_{10}(10000) = 1$
 $\log_{10}(100000) = 5$ - $\log_{10}(10000) = 4$ = 1
 (7) (8)
 $\log_{10}(10) = 1$
 1 5 - 4 = 1
 ・対数内での割り算は(9)でも計算できる。

(4) 累乗はどうなるの。
 $\log_{10} 10^3 = \log_{10}(10 \times 10 \times 10)$
 $= \log_{10} 10 + \log_{10} 10 + \log_{10} 10$
 $= 3 \times \log_{10} 10$: 指数部はかけ算になる。
 ・対数内の指数部は(6)に出て(7)になる。

(5) どうして、電卓には \log_{10} しかないの？
 $\log_2 8 = \frac{3}{1}$ は $2^3 = 8$ で左辺と右辺は同じ数字なので
 $\log_{10}(2^3) = \log_{10}(8)$ ← 10の指数が同じ数字になるので
 $3 \times (\log_{10} 2) = \log_{10} 8$

$$\frac{3}{1} = \frac{\log_{10} 8}{\log_{10} 2} \text{ は } \underline{\log_2 8} \text{ と同じ答の(3)である}$$

・対数の(8)が(9)でなくても(10)を使用して(11)的に表すことができる。

(6) 対数の公式が出来ました。
 ・ $\log_a (X \times Y) = \log_a (X) + \log_a (Y)$: (12) で計算できる。
 ・ $\log_a (X \div Y) = \log_a (X) - \log_a (Y)$: (13) で計算できる。
 ・ $\log_a X^n = n \times \log_a X$: (14) で計算できる。
 ・ $\log_a b = \frac{\log_c b}{\log_c a}$: (15) で計算できる。

・対数は指数部だけで計算するので複雑な計算も(16)な計算で答がだせる。

<ヒント> 足し算 足し算 足し算 引き算 引き算 引き算 かけ算 かけ算 かけ算
 割り算 分数 指数部 前 底 数字 log log₁₀ 簡単 10 電卓

①	指数部	②	数字	③	log	④	かけ算
⑤	足し算	⑥	足し算	⑦	割り算	⑧	引き算
⑨	引き算	⑩	前	⑪	かけ算	⑫	底
⑬	10	⑭	log ₁₀	⑮	分数	⑯	足し算
⑰	引き算	⑱	かけ算	⑲	電卓	⑳	簡単

<コラム>

$\log_{10} 2 = 0.3010$ を求める。
 $\log_{10} 2 = (1/2)$ $\log_{10} 2^2 = (1/2^2)$ $\log_{10} 4 = (1/2^2)$ $\log_{10} 4^2$
 $= (1/2^2)$ $\log_{10} 16 = (1/2^2)$ $\log_{10} (10 \times 1.6)$
 $= (1/2^2)$ $(1 \times \log_{10} 1.6)$
 $= (1/2^2) + (1/2^2)$ $(\log_{10} 1.6)$ ← 後はまた2乗してと続いていく
 $= (1/2^2) + (1/2^5) + (1/2^6) + (1/2^8) + (1/2^{12}) \dots$
 $= 0.25 + 0.03125 + 0.015625 + \dots = 0.3010$